

膠原病内科

研修の概要

膠原病は全身に多彩な症状が出現する自己免疫疾患で、発熱などありふれた症状の中にも潜んでいます。臓器横断的に全身を診ながら診断を考え、個々の患者さん毎に最適な治療法を検討する内科診療の醍醐味を体感しましょう。

習得できる知識や手技

- ・ 病歴や身体所見における膠原病診断のポイントを学ぶ
- ・ 「不明熱」診療の考え方を学ぶ
- ・ 自己抗体検査を実臨床で使いこなす
- ・ 「関節炎」の診かた、考え方を学ぶ
- ・ 副腎皮質ステロイドや最新の生物学製剤の使い方、使い分けなどを学ぶ

⇒全身症状をきたす膠原病の診断力と、副腎皮質ステロイド、抗リウマチ薬、生物学的製剤などの使い分けができれば、大分県内で貴重な、重宝される医師になれます！)

週間スケジュール

月	火	水	木	金
8:30-病棟診療 15:30-膠原病 G カンファレンス 16:30-臨床カンファ レンス	8:30-病棟診療	8:30-病棟診療	8:30-病棟診療 13:00-教授回診、 医局カンファレンス 15:30-膠原病 G カンファレンス	8:30-病棟診療 16:30-ミニカンファ レンス

HP アドレス

<https://www.naika1.med.oita-u.ac.jp/>

連絡先(担当者)

医局長 福田 顕弘 (akifukuda@oita-u.ac.jp)

副診療科長 尾崎 貴士 (t-ozaki@oita-u.ac.jp)

【写真】

